

「10年後の自分」へ

幸手市二十歳を祝う会実行委員の9人に、「10年後の自分」へ向けたインタビューを行いました。

- ① 10年後、どんな自分になっていたいか？
- ② そのためにいま努力すること・始めること



黒土 将斗(監事)
東中学校出身

- ① 一級自動車整備士に加え、自動車ディーラーで学ぶ実務的な整備技術や接客技術、社会経験などを活かし、父の工場で地域との交流を深めながら、その跡を継げる実力をつけてほしい。
- ② 一級自動車整備士という資格以上の経験や技術を得るために、学校の授業内容をよく聞き、自動車整備の実習に対して、積極的に取り組み身につけること。



飯野 彩弥楓
幸手中学校出身

- ① 老若男女全ての助けを求める人に寄り添えるよう、医療の知識や技術はもちろんのこと、人間としても成長した消防官・救急救命士になりたい。
- ② 医療は日々進歩し、変化するので、常日頃から勉強や訓練に励み、挨拶や言葉遣いなど基本的なことをコツコツと自分を律し行う。

- ① 自分のやりたいことをやり、幸せに暮らしていきたい。社会に貢献できる人になりたい。
- ② 好きなことをとことん突き詰める！



石古 遥香
西中学校出身

- ① 達成感のある充実した20代を過ごしてほしい。いろいろなことに興味を持ち続け、学び続けてほしい。英語の勉強を毎日し、フランス語検定1級まで取ってほしい。自分の力だけでなんとかしようと思わず、周りの人に頼る。
- ② podcastでの英語、ニュースを聞き続ける。独学でフランス語を続ける。自分でやりたいと思ったことには臆さず挑戦する。たくさんのお大人と出会い、アドバイスをいただく。インターンシップに参加する。留学を成功させる。



野間 裕大
幸手中学校出身

- ① 患者さんや利用者さんに寄り添える理学療法士になること。
- ② まずは、国家試験に合格！



田頭 奈寿菜
幸手中学校出身



松原 孝太(委員長)
西中学校出身

- ① 自分の夢を叶え、幸せに暮らす。
- ② 今の学校での勉強にはげみ、挑戦を続けること。

- ① これまでに培ってきたことや今大学で学んでいることを活かした職業に就き、仕事もプライベートも充実した生活をしてほしい。
- ② 今大学で学んでいることやサークル、バイトを継続したり周りの人を大切にして生活したりすることに努める。また、様々なことに挑戦する気持ちを忘れずに何事にも全力で取り組みたい。



冨永 楓乃(副委員長)
西中学校出身



戸田 千洋(副委員長)
幸手中学校出身

- ① 大学で学んだ工学の知識を活かし、人々の生活を豊かにするものを開発・製造する仕事に就きたい。
- ② さまざまなことに挑戦し、知見を広める。

- ① 社会人として、仕事を充実させながらも、自分の好きなことを続けてほしい。今学んでいる韓国語も、もっと流暢に話せるようになってほしい！
- ② 大学卒業のためにこれまで以上に学業に励み、韓国への留学を通じて、語学力を身につけたい。



鈴木 萌仁(監事)
東中学校出身